

教科	科 目	単位数	学年・クラス
芸術	芸術探究	2	3年 地域探究コース（選択）

1 使用教材

使用教科書	Joy of Music/美術3
出版社	教育芸術社/光村図書
副教材等	-
出版社	-

2 学習の目標

- 幅広い芸術活動を通して、個性豊かな能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深める。
- 諸活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情と、芸術文化や他者の作品を尊重する態度を身に付ける。
- 芸術や文化との関りを理解し、我が国の芸術文化を継承し創造していく態度を養う。

3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	創造的な芸術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて表現方法を工夫し、創造的に表そうとしている。 芸術や芸術文化に対する理解を深め、よさや美しさを主体的に味わおうとしている。
② 思考・判断・表現	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や美しさなどから主観を生成し、創造的な表現の構想を練ったり、価値意識を持って芸術に対する見方や感じ方を深めたりしようとしている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	芸術の創造的活動の喜びを味わい、多様な表現方法や芸術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。 また、芸術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わおうとしている。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
学習状況の観察	C	B	A	発言・作品提出締め切り厳守・制作進度・計画性
ワークシート	A	A	B	内容・習作や完成作品・目標達成度
成果物	A	A	B	ユーモアや発想などの思考、完成度

※表中の A・B・C は評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	「芸術探究って？」 ・オリエンテーション 「音と映像～サウンドスケープを作ろう～」 「地域の芸術に触れよう①」 「自由探究に向けて」	・「芸術」を学び探究活動を行う意義について、今までの学びを生かしながら自分なりの考えを持つ。 ・文字や言葉のない短い映像を鑑賞し、音と映像という二つの視点から、それらがもたらす効果を分析することで、音楽や美術の役割について考えを深める。 ・身近なものをテーマとして取り上げ、学んだことを基に班でサウンドスケープを制作する。 ・地域の美術館に足を運び芸術作品を鑑賞する。 ・時代ごとの表現技法や作品の特徴とその変遷について学び、より広い視点で作品を鑑賞する。 ・各々が探究したい事柄や表現したい内容に基づいてテーマを設定する。
2 学期	「地域の芸術に触れよう②」 「自由探究」 「中間報告会」	・地域の歴史的な街並みを鑑賞する。 ・時代ごとの建物の特徴やその変遷について学び、より広い視点で歴史的な文化に触れる。 ・各々が設定したテーマを基に探究活動を行う。 ・芸術文化の良さや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深め、表現を工夫する。 ・班ごとに相手に伝わる方法を考え、探究活動の中間報告会を行う。
3 学期	「最終成果報告会」 「芸術探究って？」 ・一年間の振り返り	・一学期後半から進めてきた自由探究の最終報告会を行い、意見や情報を共有することで芸術や芸術文化に対する考えや学びを深める。 ・他者の作品の造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。 ・これまでの学習を自分なりに振り返り、一年間で芸術や探究活動に対する考えがどのように変化したのか考察する。